

ま、すは!!

「探し求める魂に」

「主は、ご自分に希望を置く者に ご自分を探し求める魂に恵み深い。」

(哀歌 第3章25節・旧約聖書1272頁)

はじめに

神の民でありながら神を侮り、神の恵みを忘れて生活していることを指摘し、悔い改めを迫った預言者エレミヤでしたが、結局民たちは聞く耳を持たないまま、ユダ王国はバビロンに滅ぼされてしまいます。その死地に立って歌ったのが哀歌です。しかし、よく読んでいくと、実は、嘆きの中に神の真実と憐れみを見ることが出来るのです。今日は哀歌の中で最も希望に満ちた言葉を取り上げることにいたします。

自分の視点

哀歌はヘブライ語 22 文字のアルファベット順になっていますが、この3章は66節、先頭文字が3行続いて歌われています。協会共同訳では3行ずつ区切られており、わかりやすいと思います。ヘブライ語で3は極限の強調を示していますので、この章が哀歌の中心であると受け止めて良いかもしれません。最初の6文字、18節までは苦しみの中にいる「私」が嘆いている姿が歌われています。換言するなら、自分中心、自分の立場で見、感じた状態です。私たちはいつも、自分の視点から物事を見るため、嘆きや苦しみを生じるのです。そのような中、次の7文字目の最後、21節で転換点を迎えます。主こそ私の受ける分

つらいことを思い起こしていくうちに、そこに神の恵みもあったことに気付いたのです。神に取り扱われ、22節で「主の慈しみは絶えることがない」との告白の言葉が出てくるわけです。

ですから、私たちはつらい時も神の御前に出

て祈り、自分の苦しさを訴えていけば良いのです。神はそこで取り扱い、気づきを与えてくださるからです。自分の視点で見ていた現状を神の視点で見られるようになると、祈りの言葉が一変します。これが先ほど言った転換点です。

それまで、土地もなくなり、財産も奪われ、城壁も神殿も破壊され、生活の基盤がすべて失われたその状況を嘆いていたのですが、何一つ変わらない状況を訴える中で、取り扱われた時、「主こそ私の受ける分」、つまり、「主は私の牧者であって私には乏しいことはない」との告白が引き出されていくのです。

恵み深い方

神の真実にふれ、それを理解した時、神がどれほど恵み深い方であるかを知ることができます。まず、「神に希望を置く者」「神を探し求める者」です。神をどこまでも信頼し続ける信仰です。次に「主の救いを目して待ち望む者」です。エレミヤは神が私たちに将来を与え、希望を与える方であると告白しています。出しゃばらず、そのすばらしい計画の実現を確信していけば良いのです。そして「軛を負う者」です。主が共に負われている軛、訓練を与える者であることを理解し、歩むことにより、恵み深さを知ることができます。

神の視点から現状を見ることで、神の真実を知り、神の恵み深さを味わうことができるようにされるのです。

【礼拝説教はスマホでも視聴できます】
右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



今週の祈り

「しかし、そのことを心に
思い返そう。それゆえ、私
は待ち望む。主の慈しみは絶えることがない。
その憐れみは尽きることがない。そ
れは朝ごとに新しい。あなたの真実
は尽きることがない。『主こそ私の
受ける分』と私の魂は言い それ
ゆえ、私は主を待ち望む。主は、ご
自分に希望を置く者に ご自分を
探し求める魂に恵み深い。主の救い
を黙して待ち望む者に恵み深く
若い時に軛を負う者に恵み深い。」(哀歌 3:21 ~
27)
「すべて重荷を負って苦勞している者は、私の



もとに来なさい。あなたがたを休ませてあげよ
う。私は柔和で心のへりくだった者だから、私
の軛を負い、私に学びなさい。そうすれば、あ
なたがたの魂に安らぎが得られる。
私の軛は負いやすく、私の荷は軽い
からである。」(マタイによる福音
書 11:28 ~ 30)
神さま、私は苦しみの中にあっ
て、自分の思いでそれを見つめてい
て、悲しみを深くし、あなたが私を
どのようによくしてくださってい
るのか、考えることがありませんでした。あな
たは私に真実を尽くしてくださったのです
ね。感謝です。御名によって祈ります。アーメン。

深読みにチャレンジ！

箴言 (124) 第6章15節

*三つの違う訳を読み比べてみましょう。

- ◎協会共同訳 「それゆえ、彼には突然災いが襲い
たちまち碎かれるが、彼を癒やす者はない。」
- ◎口語訳 「それゆえ、災は、にわかに彼に臨み、
たちまちにして打ち敗られ、助かることはない。」
- ◎新改訳 「それゆえ、災害は突然やって来て、彼
はたちまち滅ぼされ、いやされることはない」

「ならず者の行く末」

テレビ草創期、日本で作ったドラマなどより
も、アメリカから輸入？していたもののほうが
多かったように思います。「ディズニー」も60
年前から放送がありましたし、西部劇もやたら
と多かったように記憶しています。ほとんどが
筋書きがわかりやすい勧善懲悪もので、主役
が村人をいじめているところに現れて、見事な
早撃ちで敵をやっつけて、かっこよく馬に乗っ
て去って行くわけです。その時の敵は必ず「な
らず者」と呼ばれていました。ですから、私は
どうしても「ならず者」と言われて口にはたばこ
をくわえたひげ面のいかめしいガンマンしかイ
メージできません。

ただ、先回も解説したように、聖書では「やっ
てはいけないと知りながら、平気でそれができ
る人、またそれに積極的に加わる人」が「な
らず者の意味となります。それが、すべての人に

【神からの知恵によって生きる】

箴言はソロモンが語った知恵の言葉を中心に構成され
ています。31章から構成されていますが、あたかも短編
を読んでいるかのように、種々雑多な知恵の言葉が連
なっています。ソロモンが思いつくままに語った言葉を、
そのまま筆記したのではないかと思えるほどです。

この書このような性格上、まとめて解説するのが難し
いため、この欄で、一つ一つの言葉をじっくり味わいた
いと思います。箴言から得る知恵によって、深みのある
生き方を学び、よりよい人間関係を築かせていただき
たいと思います。

- 1 父から子へ・受け継がれるべき知恵 (1:1 ~ 9:18)
- 2 生活の処方箋・知っておくべき知恵 (10:1 ~ 22:16)
- 3 先人からの知恵 (22:17 ~ 31:31)
 - a 知恵ある人の言葉 (22:17 ~ 24:34)
 - b ソロモンの言葉 (25:1 ~ 29:27)
 - c アグルの言葉 (30:1 ~ 33)
 - d レムエルの言葉 (31:1 ~ 31)

備わっている「罪の性質」です。

正しく生きようとする場合、なんらかの規準
が必要ですが、ただ、その規準を自分で決める
ようならば、その正しさのレベルはどんどん下
がっていくはずです。しばらく自由に生きる
ほうがいいと思うかもしれませんが、どん
どん自分の生活の質が悪くなってくるので、様々
な負の力が働いてきます。たとえ生活が豊か
であっても、その人の心には闇が広がり、また心
がすさみ、空しさに満ち溢れる。そして、いや
されることはないのです。

聖書日課

毎朝、決められた時間に聖書を読み、お祈りをするのはクリスチャンの生命線です。この聖書日課を使って心の糧を欠かさないようにしましょう。そのために最低でも15分間を神との交わりのために聖別してください。

朝にどうしても時間のとれない方は、昼休みでも就寝前でもかまいません。ぜひ、実行してください。

【祈りの時の持ち方(例)】

- ①まず黙想し、次に、自分の心を神に向けるために賛美する。賛美曲を歌えない場合は、歌詞を味わう。
- ②御言葉を読み、自分へのメッセージが何かをさぐる。例えば、神の恵み、告白すべき罪、従うべき命令、ならうべき模範など。
- ③自分が神のメッセージにどうこたえるのかを祈る。感謝や信頼の表明、悔い改め、服従、献身など。
- ④自分の祈りだけでなく、できるだけ「祈祷課題」も祈る。

【月曜日】◆今週のすべての集会在祝福され、救いにつながるように祈りましょう。

詩編第145編14節「主は、倒れそうな人を皆支え うずくまる人を皆立ち上がらせる。」◆ダビデはどれほどの重荷を背負ってきたことだろう。私たちも、思わずそこにしゃがみこみ、その重さに耐えかねて一歩も歩けない状態になる時がある。だが、この詩全体にちりばめられている「神は大いなる方」に注目しよう。とこしえに、そして隅々にまでその力を発揮される大いなる方である。だからこそ、倒れ込む者を支え、泣き伏している者を立たせてくださることができ。ダビデは、何度も何度もこの大いなる神によって立ち上がることができた。

●賛美／306 ●祈祷課題

◆昨日、礼拝に集えなかった人が恵みからもれないように。

◆この教会も世界宣教の一拠点であることを自覚し、重荷を持って祈れるように。特に共産圏、イスラム圏伝道が進むように。迫害にある宣教師のために。現地語聖書の翻訳が進むように。異端からの救出が進むように。台湾活水泉の活動のために。

【火曜日】◆教会のビジョンのため、将来の働きが祝福されるように祈りましょう。

詩編第146編3節「諸侯を頼みにするな 救うことのできない人間を。」◆人間を信用するなというのはないが、神以外のもは神ではない。それを知りながらなぜ人に頼るのか。相談もよいだろう。しかし、それは方法や知恵を与えるだけで、心の安心を得るものではない。人に信頼するな。なぜか。「霊が去れば、彼は土に帰り。その日、彼の企ても滅びる」からだ。つまり、自分の魂が安心できていないのに、問題も解決できないのに、人の魂を安心させることはできない。それが人間である。すべてを頼るのは、神のみ。

●賛美／307 ●祈祷課題

◆日本福音同盟、日本福音連盟、聖化交友会、キリスト教各出版社、EHC、ケズィック、太平洋放送協会、F E B C、キリスト者学生会、日本国際飢餓対策機構、ワールド・ビジョン、いのちの水計画、総動員伝道、Hi-b.a.、日本国際ギデオン協会(聖書配布)、新生宣教団等の働きとスタッフのため。

【水曜日】◆宣教福祉事業が祝福されるように祈りましょう。

詩編第147編20節「どの国に対してもこうしたわけではなかった。彼らは裁きを知らなかった。ハレルヤ。」◆主がイスラエルの民たちになしてくださったことを思い返しなが、「もっと、もっと、主をほめたたえるべきだ」とうながしている。イスラエル、それは神が選んだ民であり、そして、言うまでもなく、神を信じ、神の選びを受け入れた私たちである。私たちはこれまで、神を信じないで生きてきた者よりも、圧倒的に多くの恩恵を受けてきた。それを感謝しているだろうか。ほめたたえているだろうか。そして、その恵みをあかし続けているだろうか。

●賛美／308 ●祈祷課題

◆新会堂が与えられるように祈りましょう。①バス通りに面した場所に良い土地が与えられるように②十分な資金が与えられるように③早期に建てられるように

◆宗教法人を取得できるように

◆伝道の拠点が祝福され、用いられるように。(まきば、小山宮下事務所、向陽町)

【木曜日】◆弱っている方々、病にある方々のために祈りましょう。

詩編第148編5節「主の名を賛美せよ。主が命じ、それらは創造された。」◆「クリスチャンではないのに、賛美歌を歌っている」と批判めいて指摘する人がいる。なんと愚かなことだろうか。ここにあるように万物は主を賛美しなければならない。だから、私たちは歌わせるべきなのだ。神に賛美を献げることを忘れていた者たちに、そのことを思い起こさせるためにも、そして眠っている神への信仰を呼び起こすためにも、賛美させる機会を作らねばならない。賛美はクリスチャンだけのものでなく、すべての造られた者のためにある。

●賛美／309 ●祈禱課題

◆教会学校の成長と救い、青年の結婚、教会員の信仰の成長と家族の救いのため。

◆教会ビジョンのため（社会宣教事業、伝道所の開設、保養施設建設、会堂建築、納骨堂、宗教法人格取得、学生寮、高齢者住宅）、教会員から伝道者や献身者が与えられるよう、教会会計の祝福

【金曜日】◆礼拝出席平均が50名以上となり、受洗者が年間3名以上与えられるように祈りましょう。

詩編第149編1節「ハレルヤ。主に新しい歌を歌え。忠実な人々の集いで賛美の歌を。」◆「主をほめたたえよ（ハレルヤ）」で始まり、終わる「ハレルヤ詩編」が続く。「新しい歌を歌え」と勧められている。新しい歌とは、「歌」だけでなく、神に献げる祈りの言葉、また証しの言葉でもある。つまり、毎日、神のみわざを感じ、神が絶えず自分になしてくださっている恵みを覚えなければ、新しい祈りの言葉、新しい証しは出てこない。大切にすべき過去の証しもあるが、日々の取り扱いを感じ、ほめたたえる信仰生活を送りたい。

●賛美／310 ●祈禱課題

◆この教会に聖霊の著しい働きがもたらされ、リバイバルが起こるよう。常に新来会者が与えられ、求道者、受洗希望者がもたらされて、教勢が祝福されるように。

◆土屋牧師、淳子師（牧師一家）、思乃扶師、石出師の働きのために。

◆老齢の方、病の中にある方々のいやしのために。

【土曜日】◆聖日に備え、健康が保たれ、出席しやすい天候が与えられるように祈りましょう。

詩編第150編6節「息あるものはこぞって主を賛美せよ。ハレルヤ。」◆最後に書かれてある言葉は私たちへの宣教命令である。148編にもあったように、息のあるものはすべて主をたたえるために造られたものである。それは人だけではない。自然も生きている。息のあるものである。その自然の調和を自らの欲望で壊し続けていくから、自然が牙をむいて襲ってくるようなことになる。今、至る所で起こっているから理解できるだろう。生きとし生けるものすべてが神をたたえているという環境を取り返していかなければ、人も含め、この星は自滅していくだろう。

●賛美／311 ●祈禱課題

◆子どもを含め、すべての人が礼拝を守れるように。あらゆる集会が祝福され、参加者が御言葉によって取り扱われるように。奉仕者が恵まれてご用にあたれるように。

◆ホームページが用いられるように。また礼拝動画が用いられるように。教会から出している週報や印刷物が用いられるように。

【日曜日】◆新来会者が起こされるように祈りましょう。

箴言第1章7節「主を畏れることは知識の初め。無知な者は知恵も諭しも侮る。」◆箴言とは、人間関係が円滑に行くために、またよりよい生活が営めるために語られた言葉である。わざわざ箴言を読まなくても、これまで私たちがふれてきたことわざや格言がこの世の中には数え切れないほどあると言うだろう。確かに類似しているものが多い。ただ、この箴言だけにしかないものがある。それはそれらすべての知恵を「生かす」方法だ。どんな知恵も、神を畏れる姿勢がなければ、無に等しい。まず神を認めることこそ、最大最高の知恵である。

●賛美／312 ●祈禱課題

◆この教会に連なるすべての方々が聖日礼拝を厳守できるように。聖書通読を続けられるように。御言葉を味わえるように。祈りに励めるように。ささげる恵みにあずかれるように。積極的に神さまから受けた恵みを語れるように。

◆受験生、就職活動者、試練にある者のために。



おやこでせいしよ

●きょうのせいしよ

【れつおうき じょう 18:1～46】

「たいけつしたエリヤ」

(れつおうき じょう 18:39)

あめが ふらなかつたので、イスラエルのくには ききんが おこっていました。

かみさまは エリヤを よんでいいました。「わたしは あめをふらせる。アハブのところについて、かれにあいなさい」。エリヤはそのとおりになりました。

「わたしのくにを ほろぼそうとしているのは おまえか」。アハブおうは いいました。エリヤは「あなたたちが ほんとうのかみを しんじないで、バアルという にせのかみを しんじているから、こうなるのだ」とこたえました。そして、エリヤは「ほんとうのかみが わたしのかみか あなたのかみか はっきりさせようじゃないか。」と いって、たいけつすることになりました。ばしょは カルメルさん というやまの てっぺんでした。

みんながあつまってきました。バアルにつ

かえる よげんしゃも450にんも きていました。

まんなかに さいだんをつくり、たきぎをつんで ぎせいのうしを そのうえに ささげたあと、エリヤが いいました。「このさいだんに ひを つけた かみが ほんとうのかみだということにしよう」。ひをつけるどうぐは つかってはいけません。ただおいのりするだけです。

まずバアルのよげんしゃが いのりはじめました。おおごえでさけんでも おどりをおどっても、けむりもでません。エリヤはからかっていいました。「あなたたちのかみさまは どれくらいこうにいて るすをしているんですか」。だれもこたえられませんでした。

エリヤは なんと さいだんに たっぷりみずをそそぎました。ひがでるわけがありません。ところが、エリヤが おいのりしたところ、ひがついて、たちまちぎせいの うしが やきつくされたのでした。

みていたひとたちは みんながいいました。「しゅが かみである」。

●かんがえてみよう

☆エリヤは アハブに どんな たいけつをしようといいましたか。(18:23)

☆バアルのよげんしゃたちは ひをつけることができましたか。(18:29)

☆エリヤが おいのりしたとき、どのようにになりましたか。(18:38)



なむ聖書

もじ独

あいているマスに、右の9文字のどれかを入れます。タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも9文字のいずれかがはいりますが、文字が重なってはいけません。数独と同じ要領です。

みなそのまゑにふあ

の	す			み	な	え	ふ	ま
み	な	え	す				そ	の
ま			え	に	の	な		
		な	の			ふ	ま	み
そ	ま	の			み	す	な	え
ふ		す	ま	な				そ
		み	な	の	に	ま		
え	に				ま	そ	の	な
な		ま	ふ	え				に

ことばあそび

今週の聖書箇所の中に出てくる言葉です。それそれを並び替えると意味が通る言葉になります。答えてください。

- ① おうとうしに
- ② かめるるさん
- ③ たきぎうえの
- ④ さどんめ

まちがいさがし

3つあるよ!さがしてね





牧師の 聖書 ななめ読み

「便器の工夫」

週報のコラムで書いて良いのかどうか、わかりませんが、「やっぱり土屋だ」と思って、あきれながらお許しいただければと思います。

そもそも「これは抜群のアイデアだなあ」と感心したのは今から30年ほど前、エジプト・イスラエルの旅行で経由したアムステルダム空港でのことでした。

トイレに入り、小便器の前に立った時、便器の下、奥の方に黒いものを発見しました。「ハエだ」と思い、

男なら例外なくやるであろう、狙い撃ちをし、みごとに命中させました。ところが、流れていかないのです。しぶといやつだなあと思いながら、よく見ると、なんと本物ではなく、絵だったのです。隣をのぞいてみると、同じ絵が描かれていました。「なるほど、便器を汚さないようにするためだ」。そこで確認してみると、小便器前の汚れがほとんどありません。万国共通、みんなハエを撃ち落とそうと実行する。そのことで小便器が汚れずにすんでいたわけです。

以来、トイレに入るとどのような工夫をしているのか観察するようになりました。ほとんどが「貼紙」ですが、先日思わず吹き出してしまったキャッチコピーを紹介します。「自信があっても、一歩前」。小田急の作品です。

聖書ふれあい街歩き

●ブラック ファラオ

先日、番組名は忘れてしまいましたが、NHKでエジプトのファラオについて取り上げられていました。その中で、初めて「ブラックファラオ」の存在を知りました。BC747～656と言いますから、ちょうど北王国が滅びる頃の時代です。聖書によく出てくるクシュ出身の人たちがエジプトの王国の頂点に立っていたのです。クシュは現在のスーダンにあたり、黒人なので、「ブラックファラオ」と呼ばれているようです。

クシュはエジプトに征服、支配されていた地域なのですが、エジプトが弱体化した時に勢力を伸ばし、逆に征服、エジプト王朝(第25)を樹立します。興味をひいたのは、彼らが「クシュ王国」とせず、エジプト王朝を継承したことです。エジプトの宗教や伝統を理解し、深く敬っていたクシュは、エジプト人ファラオが新しい神をまつり上げたことを批判し、我らこそ正統継承者だと掲げ、「太陽神の代理者」ファラオを復活させたことにあります。ですから、スーダンに非常に多くのピラミッドが築かれ、多くが今も現存しています。この当時、宗教があつての国家であり、王は神の代理者であったわけで、国の宗教を変えようとしたことで、抵抗された結果、黒人王が誕生したのです。

ななめ聖書 先週のこたえ

ら	か	れ	い	て	き	み	お	る
お	て	る	ら	み	か	き	い	れ
み	い	き	る	れ	お	か	ら	て
か	れ	ら	お	き	る	て	み	い
き	お	て	み	い	ら	る	れ	か
る	み	い	れ	か	て	お	き	ら
れ	き	み	か	る	い	ら	て	お
い	ら	か	て	お	み	れ	る	き
て	る	お	き	ら	れ	い	か	み

- ①みをかくす
- ②ぱんとにく
- ③けいこく
- ④ぎるあど



ローマに向かうパウロ

さて、二年たって、フェリクスの後任者としてポルキウス・フェストゥスが赴任したが、フェリクスは、ユダヤ人に気に入られようとして、パウロを監禁したままにしておいた。

フェストゥスは、総督として着任して三日後に、カイサリアからエルサレムへ上った。祭司長たちやユダヤ人のおもだった人々は、パウロを訴え出て、彼をエルサレムへ送り返すよう計らっていただきたいと、フェストゥスに頼んだ。途中で待ち伏せして殺そうとたくらんでいたのである。

ところがフェストゥスは、パウロはカイサリアで監禁されており、自分も間もなくそこへ帰ることになっていると答え、「だから、その男に何か問題があるというなら、あなたがたのうちの有力者が、私と一緒に下って行って、告発すればよいではないか」と言った。

(使徒言行録24:26～25:5)



フェストゥスとアグリッパの前で

【フェストゥス】

フェリクスが皇帝ネロから総督を解任され、ローマに召還された後、後任としてポルキウス・フェストゥスが赴任してきました。おそらくAD58頃であったとされています。フェストゥスも2年ほどで転任したようです。

ユダヤ人の歴史家ヨセフス(37～100)が著した『ユダヤ戦記』『ユダヤ古代誌』は当時を知るための非常に貴重な資料ですが、そのヨセフスはフェストゥスについて「赴任すると、ユダヤ地方にいた盗賊・反乱分子を取り締まり、多くを捕らえて処刑した」と記しています。フェリクスが手を付けていなかった治安回復をはかったようです。ただ、ユダヤの場合、宗教、つまりユダヤ教とのからみがあり、ただ取り締まりを厳しくすれば良いというものでもありませんでした。だから、「着任して三日後」エルサレムに上ったのです。彼もまたフェリクスのように、パウロの事件については宗教問題だと考えていたと思われますが、そういつてしまったら、ユダヤ人たちが自分の立場を危うくするような行動を起こしかねません。祭司長や議会の議員と会い、「気に入られよう」としたわけです。

彼についての記述は少ないもののフェリクスほど腐敗した人物ではなく、自分の主義主張を貫くことより、打算的な行動をとる人物だったという印象です。ヨセフスは、フェストゥスがユダヤで在任中に死んだことも記しています。

【当時のローマ皇帝】

先ほどもAD58年頃と申し上げましたが、この時のローマ皇帝は悪名高きネロ(在位54～68)でした。彼は、彼を皇帝にしようと腐心した実母

アグリッピナが口出ししすぎるために最終的に暗殺を命じています。また最初の妻オクタウィアを流刑ののち殺害。さらには幼少期からの家庭教師であり、優れた哲学者でもあったセネカを、自身への暗殺計画に関与した疑いで自害に追い込みました。キリスト教徒の深い関わりとして「ローマ大火」があります。AD64年、首都ローマで大火災が発生し、街の大部分が焼失しました。その際、民衆の間で「ネロが自分の居所としての黄金宮殿を建て、それを中心とした都に造り変えるために放火した」「ローマが燃えるのを見ながら竖琴を弾いて歌っていた」という噂が流れるのです(ほんとうにそうだったかもしれません)。そこで、その原因をなすりつけたのが、当時「新興宗教」として急激な勢いで信徒が増えていたキリスト教でした。ネロはかたっぱしからクリスチャンたちを捕らえ、猛獣の餌食にしてみせものにしたり、生きたまま火をつける「人間たいまつ」にして夜会を開くなどをしたと言われています。その反面、芸術を愛し、芸術家を庇護したと伝わっています。自分も歌がうまいとっていて、聞く人が我慢していた「ドラえもんジャイアン」状態だったとの話もあります。結局、独裁が強まる中、複数の総督が反乱を起こし、元老院からの総スカンもあって、最後は自害して果えました。

【当時の大祭司】

当時は政情が極めて不安定で、大祭司が次々と交代・暗殺されていました。この時の大祭司はまだアナニア(在位48年～59年頃)でしたので、パウロの移送を依頼したのは当然でした。彼はその後、暴徒化したユダヤ人の熱心党によって暗殺されてしまいます。

キリスト教まるわかり Q&A

◆何もわからないのですが。

必要なものはお貸しし、一つずつお教えます。また信仰の強要はいたしません。

◆礼拝とは何ですか。

私たちの悩みは神から離れていることに原因があります。礼拝で神を賛美し、祈り、御言葉を聞くことにより、人間のあるべき姿を取り戻していく、それが礼拝です。

◆献金とは何ですか。

神への献身を表すもので、お布施や聴講料、会費ではありません。本人の意志に任されており、あくまでも自由です。趣旨のわからない方はなさらなくても問題ありません。

◆聖餐式とは何ですか。

信仰告白をし、洗礼(バプテスマ)を受けておられる方のみになりますが、主イエスと共に生きていることを確認する儀式で、聖別された

パンとぶどう液をいただきます。

◆信者になるにはどうしたらいいですか。

自分の意志で主イエスの福音を信じ、洗礼を受けることにより教会員(信者)と呼ばれます。

◆キリスト教会は様々な教派があります。

大きく分けてカトリック教会とプロテスタント教会があります。プロテスタント教会は、設立された時代や地域、歴史的な背景によって成立が異なるため、多くの教派がありますが、憎み合っているのではなく、互いの特色を認め合い、助け合っています。

◆にせのキリスト教会がありますか。

キリスト教の枠組みからずれている教えについて、私たちは異端と呼んでいます。代表的な団体には「エホバの証人」「モルモン教会」「世界平和統一家庭連合」などがあります。特に韓国系キリスト教活動にはお気をつけください。お困りの方は牧師までご相談ください。

2026年教会暦・年間行事

(#はその年によって変動します)

「教会暦」はキリストの生涯をたどりながら1年を過すために作られました。当教会では教会暦に、継承されてきた伝統的記念日を加え、守っています。

顕現節(1/6～#2/17)

降誕日(12/25)から12日後に東方の博士がキリストを礼拝した顕現日(1/6)から始まります。降誕されたキリストが世界の救い主であることを覚えて過ごします。顕現節の最終主日は受難の整えをされた変貌のできごとを覚え、変容主日(#2/15)として守ります。

四旬節(#2/18～#3/28)

前年に使用したしゅろの枝を灰にしてかぶり悔い改めを表した儀式(この教会では行いません)、灰の水曜日(#2/18)から始まります。レントとも呼び、主日を除いた復活日前日までの40日間、キリストの受難を覚えて過ごします。

四旬節に続く受難週(#3/29～4/4)は、主イエスの最後の1週間を覚える週で、エルサレム入城に際し、しゅろの枝を用いて歓迎したしゅろの主日(#3/29)から始まり、洗足と主の晩餐が行われた木曜日(#4/2)、十字架にかかれた受難日(#4/3)と過ごしていきます。

復活節(#4/5～#5/23)

キリストが死にかけて復活されたことを祝うイースター(復活日・#4/5)から始まります。春分の日からの最初の満月の次に来る日曜日と定められているので、祝日が毎年変動します。40日後のキリストの昇天(#5/14)を迎えたのち、復活節の最終主日(昇天主日 #5/17)となります。

聖霊降臨節(#5/24～#11/28)

復活日から50日目、聖霊が使徒たちに降ったことを記念する聖霊降臨日(ペンテコステ・#5/24)から

始まり、三位一体主日(#5/31)では父、御子、御霊の働きを告白し、過ごします。最も長い節期となります。

待降節(#11/29～12/24)

救い主キリストの誕生を祝う備えをしながら、待ち望むアドベント(待降節)は、11月30日に一番近い主日から始まります。降誕を祝うクリスマスは12月25日ですが、クリスマス礼拝(#12/20)は、25日以前の日曜日を選んでをささげています。

降誕節(12/25～1/5)

イエス・キリストの誕生を祝う日(12/25)から始まり、顕現日前日までの期間を指します。

【記念日】

母の日(5/10・5月第二)
ウェスレー回心記念日(5/24・1738年)
花の日(子どもの日・6/14・6月第二)
父の日(6/21・6月第三)
ホーリネス弾圧記念日(6/26・1942年)
宗教改革記念日(10/31・1517年)
収穫感謝日(11/22・11月第四)

【当教会行事】

新年元旦礼拝(1月1日・木)
成人祝福礼拝(#1/11・1月第二)
聖書愛読週間(#3/22～28)
みふみの日(3月23日)
教会創立記念礼拝(3月最終主日/創立記念日3/29)
最後の晩餐集会(#4月2日夕)
召天者記念合同礼拝(#6/14・6月第二)
弾圧記念礼拝(#6月28日・26日前後の主日)
石出忠師記念礼拝(#7月5日・7月第一)
敬老祝福礼拝(#9/13・9月第三)
子ども祝福礼拝(#11/1・11月第一)
クリスマスイブ礼拝(12月24日夕・木)

教会紹介

●歴史

私たちの教会は、ジョン・ウェスレーを源流とするメソジスト(青山学院、東北学院など)の信仰を継承しており、メソジストの教職であった中田重治が1901年に創立したホーリネス教会の信仰を受け継いでいます。2022年3月27日に創立いたしました。

●教義

旧新約聖書66巻を誤りない神の言と信じ、唯一の正典として信仰生活の規範にしています。また三位一体の神を信じ、イエス・キリストによる以外に救いがないことを告白しています。特色は、下記に紹介する四重の福音を強調していることです。

【四重の福音】

四重の福音は、長老教会の牧師A. B. シンプソンが提唱したものを、ホーリネス教会の創設者中田重治が自らの信仰に基づいた理解を加え、福音宣教の際に掲げた教えです。

人間の幸せは神と共に生きることで実現するのですが、神を認めず生きているため、むなしく日を過ごしているのが現実です。しかし、イエス・キリストが十字架によって神と人との絆を回復してくださったのです。これが福音です。この福音を信じることで、人間は本来もっていた真の幸いを覚えながら、充実した人生を送れるのです。

中田は、聖書に書かれてあるこの福音をわかりやすく語るべく、前述の提唱にある新生、聖化、神癒(しんゆ)、再臨(さいりん)の4項目に基づいて、以下のようにまとめました。

◆**新生** キリストの十字架と復活を信じ、新しく生まれ変わる。これにより、天に住まう者のように、日々喜びが与えられる。(コリントの信徒への手紙 2:5:17 など)

◆**聖化** 神に属する者であるとの自覚が与えられたことで、自己中心に生きていた心が砕かれ、同時に神中心の生活を求め始め、神のきよさに近づくこと。(ガラテヤの信徒への手紙 2:19 ~ 20 など)

◆**神癒(しんゆ)** 肉体を持っているがゆえに弱る私たちが、神のあわれみにより、病い、そして死の恐怖にも打ち勝つ力が与えられ、苦しみから解放されること。(出エジプト記 15:26 など)

◆**再臨(栄化)** キリストが再び地上に来られること。その時、死んだ聖徒たちは復活し、生ける信徒は死を経験せずに天に挙げられる。(コリントの信徒への手紙 1:5:51 など)

教会の信条

さがみはら 相模原ホーリネス教会は以下を信条として掲げています。

わたし 私たちはイエス・キリストを救い主として信じています。

主イエスは、「神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ」と宣言されてから約3年間、人々にその教えとみわざを通して神の国の恵みを明らかにされ、そののち、私たちの罪を負って、十字架にかかれ、あがないを成し遂げ、神の国にはいる救いの道を開かれました。

この主イエスの救いへの招きに応じて神の国に属して生きる者となった私たちは、聖書が終末と示しているこの時代に、使命を全うすべく、「あなたこそ生ける神の子キリストです」と信仰告白をした者たちと共に、神の国の鍵を与えられた教会の一員とされたことを覚えながら、聖霊の助けによって以下のことを宣証しつつ歩みます。

- ①キリストによる完全な救い
- ②真心からささげる礼拝
- ③キリストをかしらとした教会の交わり
- ④神の憐れみによるいやしと慰め
- ⑤信仰生活がもたらす祝福
- ⑥世界にも目を向けたとりなしの祈り
- ⑦神の愛に基づく社会への貢献

MEMO

単立 相模原ホーリネス教会

創立 2022年3月27日

主任牧師 土屋 和彦

牧師 石出 佳代子 牧師 土屋 淳子

252-0205 相模原市中央区小山 3-31-3

TEL&FAX 042(772)8910 e-mail church@bethels.info

ホームページ <http://www.bethels.info/>

